

令和4(2022)年度第45回全国高等学校柔道選手権大会栃木県大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止運営マニュアル(1/20・21)

7:45 専門委員及び受付担当者が入館する。

－感染対策マネージャー－

担当：◎海老沼 ○関口 市川

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する全般を担う。

－入場－（1階西側玄関のみ開放）

担当：◎小川 ○樋山 各校引率顧問

- 1 選手及び引率顧問の入場（8:00～）

（1）検温：非接触型体温計を使って各校顧問が検温する。

※非接触型体温計は可能な限り各校準備 検温は正面玄関外で各校実施する。

※発熱者がいた場合は、時間をおいて再度検温を行う。

（2）体温記入：各校が持参した健康記録表兼同意書に検温結果を記入する。

（3）提出：健康記録表兼同意書を各学校が本部へ提出する。

※保護者入場（8:00～随時）についても同様とする。

（4）入場：入場後、会場準備（畳敷き・シート敷き・机椅子ならべ）を行う。

- 2 準備するもの

（1）非接触型体温計2台（県武道館） （2）ビニール手袋 （3）マスク

－消毒液の設置と回収－

担当：◎渡辺 ○石山 佐藤 内藤

- 1 アルコール消毒液を設置する。消毒液を補充する。競技終了後に回収する。

（1）1階玄関（受付）に2個 （2）フロア出入口4カ所に4個

（3）会議室出入口に1個 （4）1階と2階をむすぶ階段通路に1個

（5）試合場4カ所に4個

- 2 準備するもの

（1）手指消毒用ポンプ12個 （2）アルコール消毒液

－試合会場作成－

担当：会場係（◎葭葉 ◎関口 ◎村田 蓬田 服部 佐藤 各校顧問全員）

- 1 入場した学校から感染予防ガイドラインに基づき会場準備を行う。

（1）畳敷き （2）シート敷き （3）机・椅子ならべ

※（1）～（3）共通して①準備前後の手指消毒を行う。②三密に注意する。

- 2 準備するもの

（1）手指消毒用ポンプ8個 ← 各試合場とフロア入口に設置するもの

（2）アルコール消毒液

－計量－

担当：計量係（男子◎渡邊 村田 女子◎内藤 宮崎）

- 1 感染予防ガイドラインに基づき計量を行う。

（1）男子計量場所：倉庫2 女子計量場所：女子更衣室 に体重計を準備する。

（2）予備計量時間 1日 8:30～9:00

（3）本計量時間 1日 9:00～10:20

※生徒は会場作成後に2階席に移動をして、専門委員（計量担当：渡邊）から計量開始の放送がある。（専門委員[委員長、会場係、計量係]で協議をして決定をする）

2 計測は「階級単位」で1～2mの距離を保って並び、三密に注意する。

3 必要な際に体重計を消毒する。

4 準備するもの

(1) 消毒用霧吹き2個 ← 各試合場に設置するもの (2) アルコール消毒液

－試合場係－

担当：競技係（◎根本 ○渡邊）

1 各試合場に必要の物品（試合用＋感染予防）を仕分ける。

2 補助員指導の際にあわせて感染症対策について説明を行う。

3 競技開始後、試合場における消毒を行う。（1時間毎及び必要な場合）

4 選手の試合前・試合後には必ず手指消毒を行わせる。

5 準備するもの

(1) 手指消毒用ポンプ4個 (2) 消毒用霧吹き4個 (3) 消毒用モップ4個

(4) 消毒用紙シート100枚 (5) 手指消毒用ポンプ4個 (6) ビニール手袋40枚

(7) ゴミ袋8枚

－更衣－

担当：各校引率顧問

1 更衣室使用可能ロッカー数は約190個。

2 密を避けるために、男子の更衣は2階観客席でも可とする。

3 更衣後は必ず手指消毒を行う。

－観客席－

担当：各校引率顧問

1 三密にならないように、座席の間隔（前後左右一席）を空ける。

観覧席は指定された区分とし、座席の移動はなるべく避ける。

（感染拡大防止の観点から、着席した観覧席を写メ等にて記録しておく。）

2 観客席の巡回を必要に応じて行う。

3 マスクを着用する。

4 大声での応援は控える。

－審判監督会議－

担当：会議担当副委員長

1 入退室の際に手指消毒を行う。

2 会議中のマスク着用を徹底する。

3 ガイドライン等の確認を行い、感染予防に万全を期す。

－その他－

1 試合者（選手）以外のマスク着用を徹底する。

(1) 選手は試合中以外はマスクを着用する。

(2) **選手はマスクケースを準備して、試合中はマスクをマスクケースに入れて保管する。**

(3) 審判員は審判中においてもマスクを着用する。

(4) 役員はマスクを着用する。

2 大声での応援・大声での指示を控える。

- 3 敗退した選手は2階席に移動する。
- 4 必要物品（上記配布物）は各係で管理する。
- 5 **大会期間中に同一の柔道衣を使用する場合は消毒（洗濯）をする。**
- 6 参加者の距離（1～2 m以上）が近接している場合や、大声での指示や声援がある場合は、専門委員によって放送で注意を呼びかける。
- 7 開会式前のウォーミングアップは選手（大会申込）プラス1名とする。
- 8 大会終了後に運営上の反省会を実施する。

－保護者の入場－（入場は2階から）

担当：◎小川 ○樋山 各校引率顧問

- 1 保護者の入場（8:00～随時）
 - (1) 検温：非接触型体温計を使って各校顧問が検温する。
※非接触型体温計は可能な限り各校準備 検温は正面玄関外で各校実施する。
※発熱者がいた場合は、時間をおいて再度検温を行う。
 - (2) 体温記入：各校が持参した健康記録表兼同意書に検温結果を記入する。
 - (3) 提出：健康記録表兼同意書を各学校各学校在本部へ提出する。
 - (4) 保護者は直接2階観戦席に着席する。

－検討事項－